

第6回 NPO 法人口から食べる幸せを守る会 全国大会

食べる支援で未来を動かせ！

開催報告書

2018年7月31日

作成者：一瀬浩隆 竹市美加

2018年7月8日に、横浜市教育会館で口から食べる幸せを守る会®第6回全国大会が開催されました。

豪雨の影響もありましたが一般参加者427名（招待21名）、関係者33名と、多くの方々にご参加いただき、盛況に終えることができました。今回の大会では、全国各地でご活躍されている先生方の講演をはじめ、家族会の立ち上げ、ハンズオンセミナー、KTBCカンファレンスと、新たな取り組みも加えた内容でした。また、共催企業4社を含め15社の企業からも出展いただきました。皆様、誠にありがとうございました。

◎大会概要

開催日時：2018年7月8日（日）12時30分～17時20分

開催場所：横浜市教育会館

大会長：小山珠美（NPO 法人口から食べる幸せを守る会 理事長）

副大会長：社本博（南相馬市立総合病院 医師）

実行委員長：一瀬浩隆（あい訪問歯科クリニック 歯科医師）

副実行委員長：竹市美加（NPO 口から食べる幸せを守る会 副理事長）

【主催】

NPO 法人口から食べる幸せを守る会®

【共催企業】

- ・株式会社クリニコ
- ・日清オイリオグループ株式会社
- ・株式会社フードケア（カレイド株式会社）
- ・渡辺商事株式会社

【プログラム概要】

1. プレセミナー KTBC 症例カンファランス

登壇者：小山 珠美氏、前田 圭介氏、高橋 瑞保氏

内容：食べたいと願う人の食べる希望をつなげるために開発された KTBC を使って、会場からあがった症例を点数化しながら、KTBC の点数をどのように考えて、食べる支援を計画していくのかを検討しました。



2. ハンズオンセミナー

リーダー：竹市 美加氏

サブリーダー：金 志純氏

オブザーバー：大坂 巖氏

アドバイザー：齋 健太郎氏、大谷 愛子氏、佐藤 作喜子氏、山下 ゆかり氏

内容：食べる希望を叶えるために必要な食支援スキルの向上を目指し、講義に加え、相互体験学習を行いました。とろみ水を作成し飲んでいただくことで、適切なとろみ濃度調整の必要性、お茶ゼリーの効果などに加え、安全・効率的な食事介助技術、自立を目指した食事介助技術などを学びました。



3. 基調講演（日本摂食嚥下リハ学会認定士単位セミナー）

「食べる支援で未来を動かせ！－要介護者の食べたい希望をあなたはどう支えますか－」

演者：小山 珠美氏

座長：大坂 巖氏

内容：小山理事長より、これまでの NPO の活動の概要が紹介され、その結果この度「家族会」が発足する運びとなったことが説明されました。大会前々日に NHK 青森で「口から食べたい」と願うあるご家族の想いが放送され、今回 NPO に相談して下さった飯田さんご自身も登壇されました。地域限定の放送でしたが、ご本人が直接会場に訴えかけたことで医療者も一般市民も、口から食べる幸せについて今一度真剣に向き合う気持ちになったのではないかと思います。



4. 教育講演（日本摂食嚥下リハ学会認定士単位セミナー）

「サルコペニアの摂食嚥下障害に対する食べる支援」

演者：若林 秀隆氏

座長：金 志純氏

内容：不適切な安静や禁食、栄養管理に伴う「医原性サルコペニア」に対する、リハ栄養や KTBC の有用性についての講演を頂きました。また、自身の目標に向かってどのように活動されてきたかのお話もあり、信念と仲間作りの大切さについて学ぶことができました。



5. 一般口演

「KTBC®導入により回復期リハ病棟アウトカムが向上～Historical cohort study」

演者：和座 雅浩氏

「嚥下障害高齢者入院者に対する KT バランスチャートを利用した看護ケアシステムの取り組み～海外研究会と国際雑誌で世界へ情報発信～」

演者：有賀 裕美子氏

「急性期脳卒中における KT バランスチャートを用いた食支援の成果－包括的多面的アプローチの有用性－」

演者：社本 博氏

座長：前田 圭介氏

内容：急性期、回復期医師と病棟看護師の KTBC 活用に伴う成果やアウトカムの経過報告などが

ありました。どの現場においても患者を包括的に評価でき、多職種間の共通言語として用いられること、また、スタッフ教育のツールとしても活用できることが示されました。



6. シンポジウム

「食べる支援で未来を動かせ！」

シンポジスト

- ・黒木 さゆき氏（家族会代表）
- ・石井 美奈子氏（株式会社主婦の友社 ライフスタイル編集部部長）
- ・井上 登太氏（在宅支援有床診療所みえ呼吸嚥下リハビリクリニック 院長）
- ・亀井 善太郎氏（PHP 総研主席研究員 立教大学大学院 21 世紀社会デザイン研究科）

座長：藤本 篤士氏、竹市 美加氏

内容：大会テーマである「食べる支援で未来を動かせ！」について、4名の先生方にご講演いただきました。家族会代表の黒木様から、食べることを願い、かなわなかったお父様の介護からの体験を通し、食べる支援の現状、家族としてできること、医療者へ望むことなどお話いただきました。医師 井上先生から、食べることに問題を持っていても地域に出て工夫しながら

食事を楽しむという活動をお話いただきました。亀井先生から、食べる支援について、診療報酬をはじめ現行制度、医療や介護現場の意識変化に向けて、どのように社会変革を進めていくかについてお話いただきました。石井様から、一般社会で口から食べることがどう意識されているかアンケート結果を提示しながら、社会変革を進めていくためにメディアをどう活用していくかお話いただきました。このように、ご家族様、多方面でご活躍されている先生方から、それぞれご活躍されている分野からの視点でご講演いただいたことで、未来を動かすために医療・福祉だけでなく、大きな流れを起こしていくためのヒントをいただいたように思います。



7. 家族会

家族会代表：黒木 さゆき氏、副代表：飯田 真悠氏

KTSM 世話人代表：竹市 美加氏、副代表：高橋 瑞保氏

NHK 放送内容

口からの食事が困難と診断された患者が、適切なりハビリによって再び食べることができるよう、医療関係者などに理解を深めてもらおうと、8日、横浜市で患者の家族会が発足しました。

この家族会は、口から食べる支援を全国で進めているNPO「口から食べる幸せを守る会」が8日、横浜市で発足させ、患者の家族や関係者およそ30人が参加しました。

脳卒中や肺炎にかかった患者が、その後、食べ物が気管に入ってしまうおそれがあり口からの食事が困難と診断されると、多くの場合、人工的な栄養をチューブで送る胃ろうなどの措置が取られます。

家族会は、こうした場合でも適切なりハビリによって再び口から食べられる可能性があること訴え、今後、自分たちの体験を発信するなどして、医療関係者などに理解を求めるこ

とにしています。

8日は患者会の発足に合わせてシンポジウムが開かれ、青森市の飯田真悠さんが、1年以上、口から食べさせてもらえなかった65歳の父親が、リハビリを受けた結果、口から食事ができるようになったことを紹介し、「食べたいと思う人が当たり前食べられる社会にしていかななくてはいけない」と訴えました。

NPOの代表で家族会の設立に当たった看護師の小山珠美さんは「食べることを支援し、そのことを喜べる社会にしていけることが重要だと思う。家族が多くの人にこの実情を伝えていくことで、仕組みを変えていけたら」と話していました。



【総括】

7月8日日曜日に第6回NPO法人口から食べる幸せを守る会全国大会が横浜市教育会館で行われました。今大会数日前より、西日本を中心に豪雨に見舞われ、甚大な被害となりました。被害に遭われた方々のご冥福をお祈りするとともに、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。また、参加者やKTSM関係スタッフも参加困難な事態となり、直前での担当調整等がありましたが、個々が大会を成功させるという強い思いを持ち、一丸となって取り組むことで滞りなく運営することができたと思います。

今回、過去最多となる参加者427名を数え、社会の関心の高さが伺えるとともに、今大会では、患者本人やその家族が「食べるための適切なリハビリ」を受けられない現状に対して、社会に訴え、発信していくといった家族会も発足されました。

プログラムでも、ハンズオンセミナーにて、スプーン介助などの実践的な内容に触れ、参加者の理解を深め、またKTBC症例カンファランスという参加型のセミナーを加えることで、参加者が実際に直面している問題に対し、アドバイスを行い、会場全体で問題と対応策を共有することができたと思います。

これから、高齢者の増加が予想される中、「口から食べて幸せに生きる」という理想的な社会を実現させていかなければなりません。私たちは、日々の臨床から「食べる支援」の知識や技術の向上、追及を行い、セミナーや全国大会を通じて、その知識や技術の共有を図り、患者さんや家族に「口から食べる幸せ」を還元していきます。またNPO法人と家族会から、医療の現状を社会に

訴え、「未来をうごかす」努力を続けて参ります。

【実行委員】(敬称略)

小山 珠美 NPO 法人口から食べる幸せを守る会 理事長 伊勢原協同病院
社本 博 南相馬市立総合病院
一瀬 浩隆 NPO 法人口から食べる幸せを守る会 理事 あい訪問歯科クリニック
竹市 美加 NPO 法人口から食べる幸せを守る会 副理事長 ナチュラルスマイル西宮北口歯科
金 志純 社会福祉法人鶴風会 東京小児療育病院
黄金井 裕 NPO 法人口から食べる幸せを守る会 理事 日本医科大学多摩永山病院
古屋 聡 NPO 法人口から食べる幸せを守る会 副理事長 山梨市立牧丘病院
藤本 篤士 札幌西円山病院
前田 圭介 愛知医科大学 緩和ケアセンター
福岡 碧 NPO 法人口から食べる幸せを守る会 事務局

【サポートスタッフ】(敬称略)

齋 健太郎 ソフィア総合ナースステーション城南
居出 香 日本バプテスト病院
井野 美穂子 熊本リハビリテーション病院
内片 健二 日下部記念病院
榎本 淳子 玉名市包括支援センター
大石 朋子 東京情報大学
大坂 巖 静岡県立静岡がんセンター
大谷 愛子 仙川の杜デンタルクリニック
小椋 いずみ 金田病院
加藤 節子 ちゅうざん病院
劔持 君代 群馬リハビリテーション病院
児玉 秀樹 ナチュラルスマイル西宮北口歯科
小菅 一弘 ジュネスデンタルクリニック
小松 嘉彦 仙北市介護老人保健施設にしき園
佐藤 作喜子 伊勢原協同病院
下田 加奈 訪問看護ステーション Cruto
砂山 明子 都立駒込病院
高橋 瑞保 はちのへファミリークリニック
田平 佳苗 熊本医療センター
平尾 由美 日本原病院
前田 有紀子 秋田厚生連 雄勝中央病院

宮田 栄里子	紀南病院
山下 ゆかり	ちとせデンタルクリニック
清水 貴之	ラックヘルスケア
加賀美	KT スプーン販売元
渡中 千奈美	クリニック
櫻井 千春	クリニック
内田 克哉	日清オイリオ
平尾 健志	日清オイリオ
鈴木 佳恵	日清オイリオ
善波 昌次	渡辺商事
黒川 仁	渡辺商事
小須田 紘明	渡辺商事
間部 智之	渡辺商事
佐藤 修司	渡辺商事
北原 拓也	医学書院
近江 友香	医学書院
島田 綾乃	保育士
鈴木 萌	保育士
今井 誠人	看護学生
難波 将太	看護学生
山本 慎司	看護学生
渡辺 萌子	看護学生



参加・ご協力いただきました皆様、本当にありがとうございました！

第7回全国大会は2019年7月7日（日曜日）横浜市教育会館で行われます！

皆様、また来年横浜でお会いしましょう！！